

～ 冬期のスリップ事故防止 ～

## 路面凍結・積雪によるスリップ事故 多発!

### ● 路面凍結・積雪による交通事故発生状況

【平成30年1月22日午前 8:30 ～ 1月23日午後 0:00 の間】

事故類型別人身事故件数					小計	物件事故	合計
人対車	車両相互			単独			
	追突	正面衝突	その他				
1	38	5	5	5	54	711	765

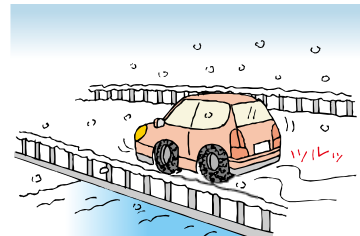
1月22日からの降雪により、県内では約760件のスリップ事故が発生しました。特に県南地域や県西地域で多く発生しています。

## こんな場所には特に注意!

道路上の雪は、日中気温の上昇とともに溶けだし、夜間や早朝の冷え込みで、凍結するおそれがあります。

カーブや、坂道、山道、トンネルの出入り口など、日の当たらない部分で、スリップ事故が多く発生しています。

また、地熱の伝わらない橋の上(陸橋や高速道路等の高架なども含む)は、特に危険性が高く、死亡事故も多く発生しています。



## スリップ事故を防ぐには?

### 安全な速度と十分な車間距離

凍結した路面では、乾燥した路面と同じように停止することはできません。路面の状態により、停止距離が約4倍になる場合もあります。凍結が予測される場所では、特に慎重な運転を!(スリップ事故の6割近くは追突です)

【※参考:アイスバーンでの停止距離 50km/hで走行時 → 約110m】

### 「急」のつく操作をしない

急ブレーキ、急ハンドル、急発進、急加速は、スリップ事故の大きな原因です。

### 冬用タイヤの準備

突然の降雪などにも対応できるよう、事前にスタッドレスタイヤの装着や、タイヤチェーンを準備しておきましょう。

